熊谷市
記者クラブ取材情報

令和4年12月22日発表
担当課:スポーツ観光課

タイトル
2023全国さくらシンポジウムin熊谷　参加者募集について

1. 日時　開催日時：令和５年４月６日（木）・７日（金）

2. 場所　開催会場：熊谷市立文化センター文化会館ほか

3. 事業概要

「２０２３全国さくらシンポジウムin熊谷」の参加者を募集します。

申込：令和５年１月５日（木）～３月１０日（金）※定員約500名先着順
インターネット（専用サイトからのウェブ受付）
（開催概要）
全国さくらシンポジウムは、公益財団法人日本花の会の呼びかけにより、昭和５７年から毎年、全国の桜の名所を持つ自治体で開催されているもので、桜の観賞を永年にわたり楽しめるよう、桜の名所の修景や利用のあり方、保全技術等をテーマに開催しており、活動事例報告や記念講演、現地見学会などを２日間にわたり実施します。
(名称及びテーマ)2023全国さくらシンポジウムin熊谷　テーマ「さくらでつなぐ　こころ　みらい」
（主　　催）2023全国さくらシンポジウムin熊谷実行委員会、公益財団法人日本花の会
（開催日時）令和５年４月６日（木）・７日（金）
（開催場所）・シンポジウム　４月６日（木）12:30～17:00 熊谷市立文化センター文化会館
・交流会　18:30～ホテルマロウドイン熊谷
・現地見学会　４月７日（金）午前　熊谷桜堤ほか市内の桜名所

4. 特徴やPRポイント

熊谷市では、本シンポジウム開催にあたり、日本さくら名所１００選の熊谷桜堤をはじめとした「さくらのまち熊谷」の美しい風景を全国に発信し、市内外からの多くのお客様をお迎えし、交流人口の拡大と観光の振興を図り、本市の桜とその歴史を次世代に繋げます。
また、桜の専門家や、保全活動団体の方々と意見交換を行い、桜の名所を未来に残す保全活動のきっかけとするなど、レガシーとして記憶に残る取組も行います。
１日目のシンポジウムでは、市内で桜の保全活動に取り組んでいる団体による活動事例報告のほか、記念講演として、お笑い芸人のゴルゴ松本氏による「ゴルゴ松本 命の授業」や、熊谷陣屋太鼓保存会によるアトラクションが行われます。また、２日目には、市内の桜名所等を巡る現地見学会（３コース）を計画しています。

・現地見学会コース（予定）
①“熊谷の宝”ラグビー・国宝と桜の競演
万平公園、熊谷桜堤、中央公園 、熊谷スポーツ文化公園、妻沼聖天山
②“ひと目千本”自然と文化財を彩る桜を巡る
万平公園、熊谷桜堤、根岸家長屋門、小江川千本桜、熊谷さくら運動公園
③“さきがけの桜”史跡名勝と熊谷直実公ゆかりの桜
星川シンボルロード、石上寺、星渓園、熊谷桜堤、万平公園

5. その他

主催：2023全国さくらシンポジウムin熊谷実行委員会、公益財団法人日本花の会
共催：熊谷市

※ 資料の有無（ (有) ・ 無 ）

担当者　新島・小林
連絡先　内線513